

グロースアップ



7,000本のバラに包まれて

5月16日、「ばら園まつり」のオープニングセレモニーが行われました。会場は600種7,000本のバラに包まれ、即売会やピオリラ演奏、ミニバラのプレゼントなど多彩な催しを開催。多くの方がバラの花を楽しみました。まつりは6月7日まで開催しています。



中核市・前橋誕生記念
前橋ばら園まつり 5月16日(土)

新たな飛躍と発展誓う

5月22日、市立前橋高で創立80周年記念式典を開催。昭和4年に高等家政女学校として創立以来、長い歴史と伝統を積み重ねてきました。式典では、生徒代表が「誓いのことば」を述べ、さらなる飛躍と発展を誓いました。



朔太郎忌で偉業しのび

前橋文学館で5月10日、第37回朔太郎忌が開催されました。文学館友の会会員による合唱、朔太郎詩の朗読に続き、講演、マンドリン演奏などが行われ、参加者は郷土の詩人・萩原朔太郎の偉業をしのびました。

いきいき まえばし人

地域の伝統野菜を次世代へ



上泉理想大根の採種者

渡辺 善衛さん・73歳
上泉町



「当時は採種組合もあり、多くの人が生産していました。地元の人たちの手によって継承されてきた、

群馬の郷土野菜「上泉理想大根」。練馬大根を基に品種改良し、上泉町を中心に栽培されてきた。善衛さんは、このダイコンを生産し、採種を続けている唯一の採種者だ。「父が地元の人たちと一緒に品種改良を重ね、できあがったのがこのダイコンなんです。土壌が柔らかく水はけが良い赤城南面の風土に合った、まさに理想のダイコンですね」

「父が地元の人たちと一緒に品種改良を重ね、できあがったのがこのダイコンなんです。土壌が柔らかく水はけが良い赤城南面の風土に合った、まさに理想のダイコンですね」

「父が地元の人たちと一緒に品種改良を重ね、できあがったのがこのダイコンなんです。土壌が柔らかく水はけが良い赤城南面の風土に合った、まさに理想のダイコンですね」

「父が地元の人たちと一緒に品種改良を重ね、できあがったのがこのダイコンなんです。土壌が柔らかく水はけが良い赤城南面の風土に合った、まさに理想のダイコンですね」



復元された円筒埴輪

「中二子古墳」は、埋葬の儀式が復元された「後二子古墳」。

これらの古墳以外にも、いろいろな埴輪が設置された「小二子古墳」や「内堀1号墳」「内堀4号墳」なども見学できます。公園内には養蚕農家である赤城型民家を中心とした民家園もあり、昔の暮らしをしのぶことができます。

初夏のひととき、新緑の中で歴史に思いをはせながら過ごしてみませんか。

いにしえ 万華鏡 その三

赤城南ろくの大豪族の面影 大室公園・大室古墳群

国道50号線と県道深津・伊勢崎線が交差する東大室町の信号を北上すると、右手の高台に大室公園の林が見えてきます。赤城南ろくの中央に位置する城南地区は、雄大な赤城山の眺めが素晴らしい自然に恵まれたところです。

大室公園は、こうした自然環境を生かした南北500m、東西1,000mの広大な敷地を持つ、本市を代表する総合公園。この公園の中に大室古墳群があります。広さもさることながら大小さまざま

な古墳が連なる、古墳群・群馬を代表する古墳群。中でも100m級の大型古墳が3基まとまって存在し、いにしえの繁栄の様子がしのべれます。これらの古墳は昭和2年4月に国史跡に指定され、平成16年度で整備が終了。現在は一般公開しています。

3基の古墳にはそれぞれ特色があります。まるで黄泉の国へつながるような細長い石室の「前二子古墳」、二重の周堀に囲まれ、盾を持つ人物埴輪に厳重に警護された

「中二子古墳」、埋葬の儀式が復元された「後二子古墳」。

これらの古墳以外にも、いろいろな埴輪が設置された「小二子古墳」や「内堀1号墳」「内堀4号墳」なども見学できます。公園内には養蚕農家である赤城型民家を中心とした民家園もあり、昔の暮らしをしのぶことができます。

初夏のひととき、新緑の中で歴史に思いをはせながら過ごしてみませんか。

問い合わせは 文化財保護課 ☎2361-9531